

高松市上下水道事業基本計画の平成28年度実績報告

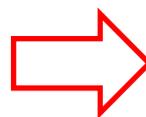
基本方針名	指標数	平成31年度目標値に対する達成状況				
		達成	未達成	指標名	未算出	
① 経営基盤の強化	10	8	2	【1-7】 職員一人当たり水道料金収入 【1-9】 職員資格取得度	0	
② お客さまサービスの向上	5	2	0	【2-3】 アンケート情報収集割合 【2-4】 水道サービスに対するお客さま満足度 【2-5】 下水道サービスに対するお客さま満足度	3	
③ 安全で安定した水道水の供給	9	4	5	【3-4】 県水受水比率 【3-5】 管路更新計画の目標達成率 【3-6】 管路点検率【3-8】 鉛製給水管残存率【3-9】 自己水質検査率	0	
④ 快適で安心な生活環境の提供	8	2	6	【4-1】 下水道整備面積 【4-2】 汚水処理人口普及率 【4-4】 公共下水道接続率 【4-6】 管路等閉塞事故発生件数 【4-7】 事業場立入達成率 【4-8】 雨水対策整備率	0	
⑤ 危機管理対策の強化	9	4	5	【5-1】 浄水施設耐震化率 【5-2】 配水池耐震化率 【5-3】 基幹管路の耐震化適合率 【5-5】 下水道管路耐震化率 【5-8】 県水受水比率（※指標【3-4】再掲）	0	
⑥ 環境・エネルギー対策の推進	5	1	4	【6-1】 エネルギーの使用に係る原単位の対前年度比 【6-3】 1人1日当たり水道平均使用水量 【6-4】 再生水利用施設数 【6-5】 当年度の助成金制度を利用して設置された雨水貯留施設の設置基数	0	
計	件数	46	21	22		3
	構成比率	100%	45.7%	47.8%		6.5%

基本計画の取組目標

取組の方向性



上昇が望ましい
指標



維持すべき
指標

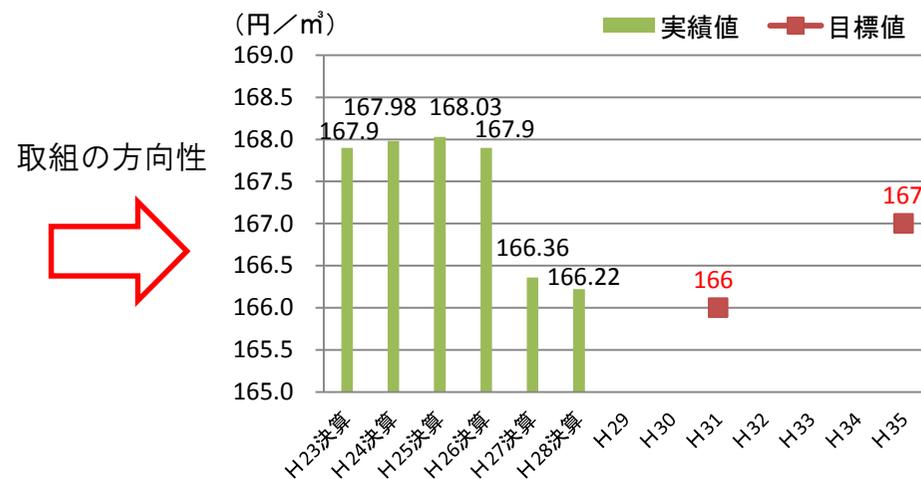
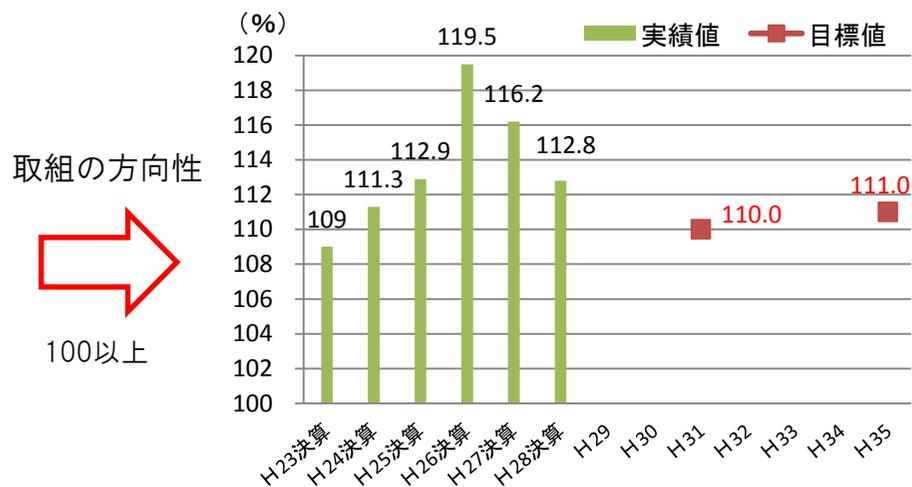


低下が望ましい
指標

① 経営基盤の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-1	《水道事業》 経常収支比率 (%)	$\left[\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \right] \times 100$ ・ 経常費用に対する経常収益の割合 (参考) 給水人口30万人以上 115.2% (H27)

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-2	《水道事業》 供給単価 (円/㎡)	水道料金収入 / 年間有収水量 ・ 有収水量 (年間の料金徴収の対象となった水量) 1㎡当たりの販売単価 (参考) 給水人口30万人以上 166.42円/㎡ (H27)

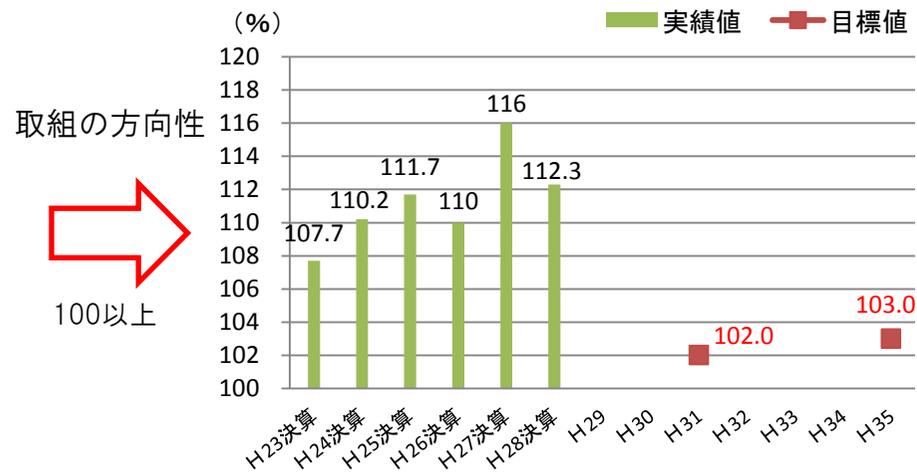


	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						110.0	111.0
実績値	111.3	112.9	119.5	116.2	112.8		
前年度比	+2.3	+1.6	+6.6	-3.3	-3.4		
H31 目標値の 達成状況					達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						166	167
実績値	167.98	168.03	167.90	166.36	166.22		
前年度比	+0.08	+0.05	-0.13	-1.54	-0.14		
H31 目標値の 達成状況					達成		

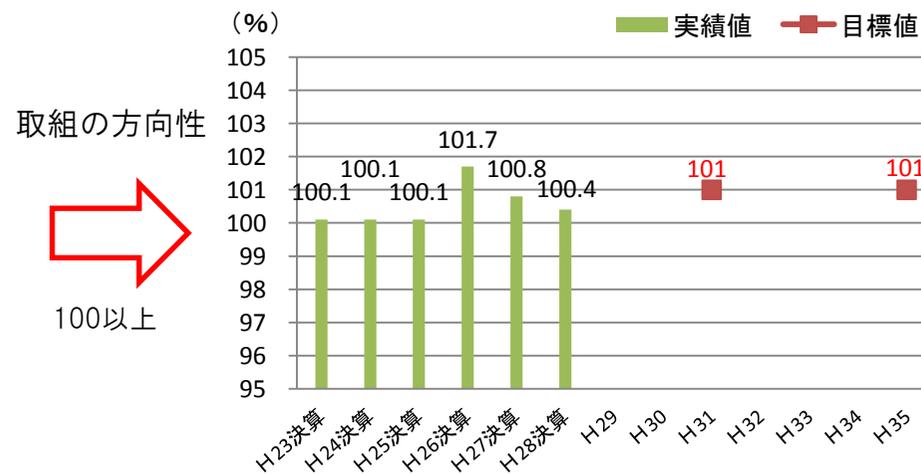
①経営基盤の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-3	《水道事業》 料金回収率 (%)	$\left(\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \right) \times 100$ <p>※給水原価 = [経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 附帯事業費)] / 有収水量</p> <p>・給水費用のうち水道料金で回収する割合 (料金回収率が100%を下回っている場合、給水にかかる費用が水道料金収入以外の収入で賄われていることを意味する。)</p> <p>(参考) 給水人口30万人以上 108.8% (H27)</p>



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						102	103
実績値	110.2	111.7	110.0	116.0	112.3		
前年度比	+2.5	+1.5	-1.7	+6.0	-3.7		
H31 目標値の達成状況					達成		

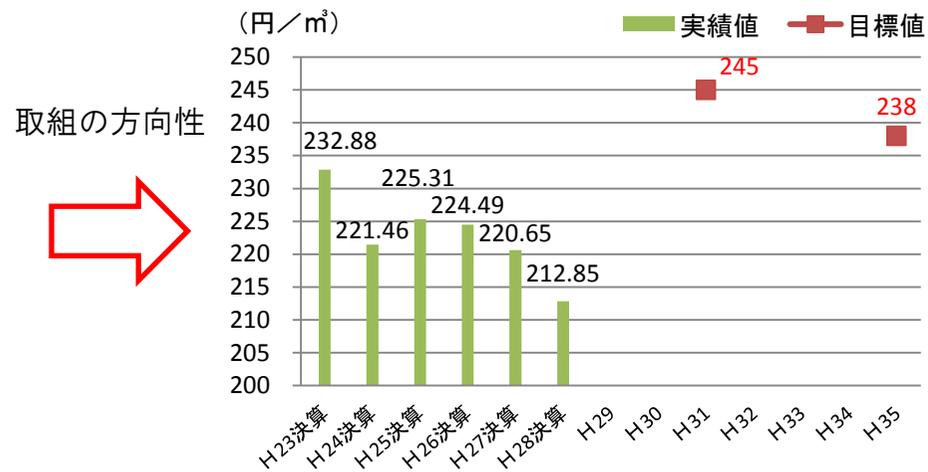
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-4	《下水道事業》 経常収支比率 (%)	$\left[\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \right] \times 100$ <p>・経常費用に対する経常収益の割合</p> <p>(参考) 全国 119.8% (H27)</p>



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						101	101
実績値	100.1	100.1	101.7	100.8	100.4		
前年度比	±0	±0	+1.6	-0.9	-0.4		
H31 目標値の達成状況					達成		

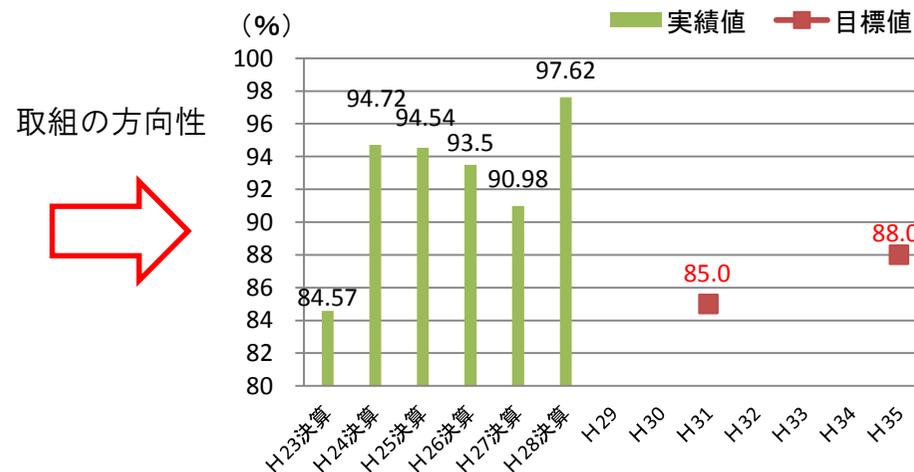
①経営基盤の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-5	《下水道事業》 汚水処理原価 (円/㎡)	汚水処理費/年間有収水量 ・有収水量1㎡当たりの汚水処理費 (参考) 全国 148.02 円/㎡ (H27) 松山市 172.9 円/㎡ (H27)



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						245	238
実績値	221.46	225.31	224.49	220.65	212.85		
前年度比	-11.42	+3.85	-0.82	-3.84	-7.80		
H31 目標値の 達成状況					達成		

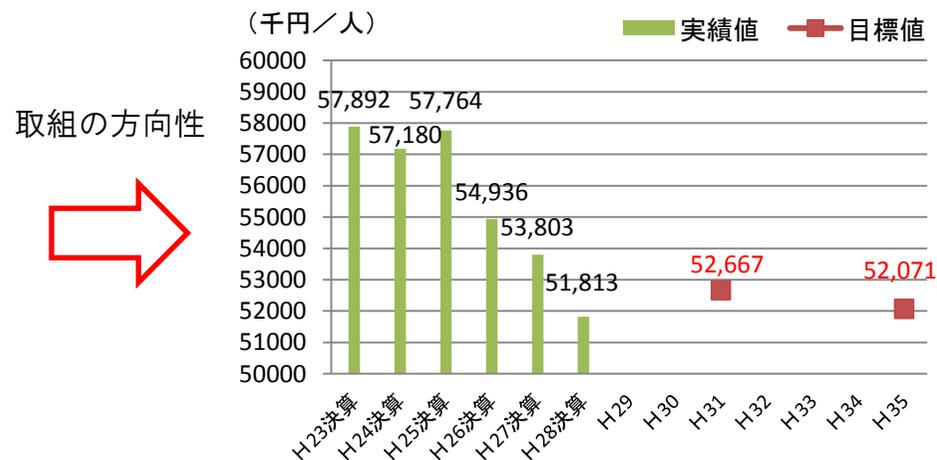
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-6	《下水道事業》 経費回収率 (%)	(下水道使用料収入/汚水処理費) × 100 ・汚水処理にかかる費用のうち下水道使用料で回収する割合 (経費回収率が100%を下回っている場合、汚水処理にかかる費用が下水道使用料収入以外の収入で賄われていることを意味する。) (参考) 全国 98.5% (H27) 松山市 103.1% (H27)



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						85.0	88.0
実績値	94.72	94.54	93.50	90.98	97.62		
前年度比	+10.15	-0.18	-1.04	-2.52	+6.64		
H31 目標値の 達成状況					達成		

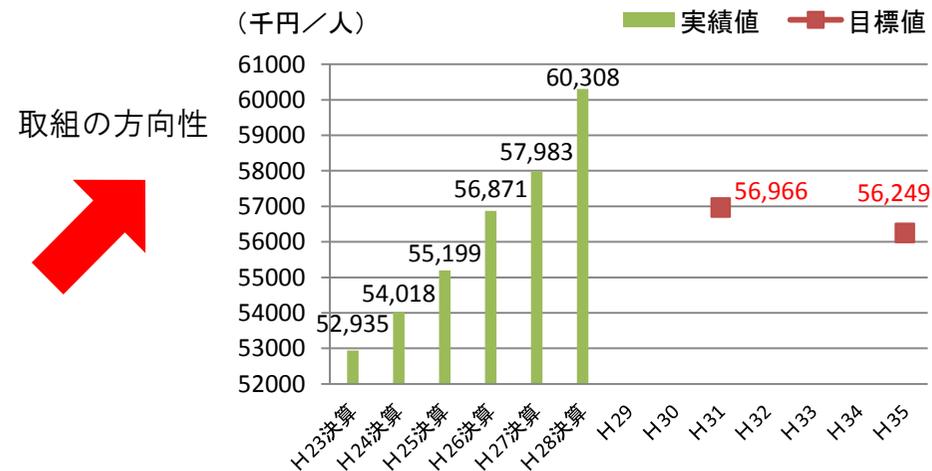
①経営基盤の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-7	職員一人当たり水道料金収入 (千円/人)	$(\text{水道料金収入} / \text{損益勘定所属職員数}) / 1,000$ ・ 損益勘定所属職員一人当たりの生産性について、水道料金収入を基準として把握するための指標 (参考) 給水人口30万人以上 69,717千円/人 (H27)



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						52,667	52,071
実績値	57,180	57,764	54,936	53,803	51,813		
前年度比	-712	+584	-2,828	-1,133	-1,990		
H31 目標値の達成状況					未達成		

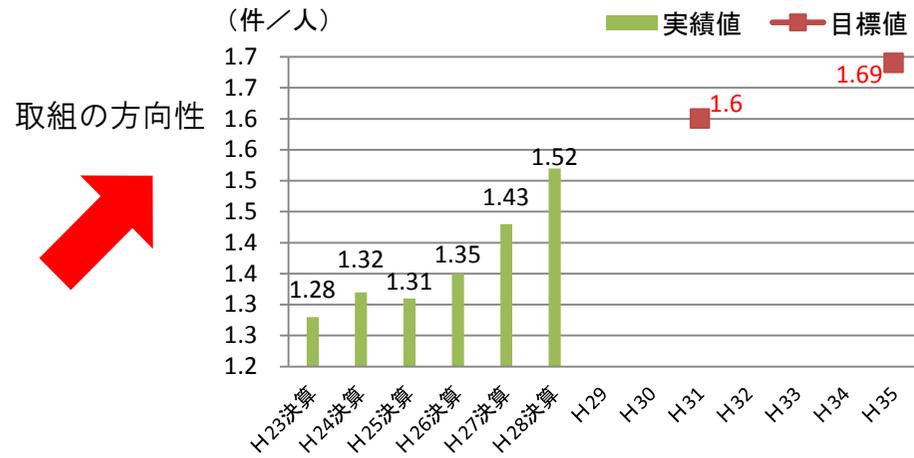
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-8	職員一人当たり下水道使用料収入 (千円/人)	$(\text{下水道使用料収入} / \text{損益勘定所属職員数}) / 1,000$ ・ 損益勘定所属職員一人当たりの生産性について、下水道使用料収入を基準として把握するための指標 (参考) 中核市 96,349千円/人 (H27)



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						56,966	56,249
実績値	54,018	55,199	56,871	57,983	60,308		
前年度比	+1,083	+1,181	+1,672	+1,112	+2,325		
H31 目標値の達成状況					達成		

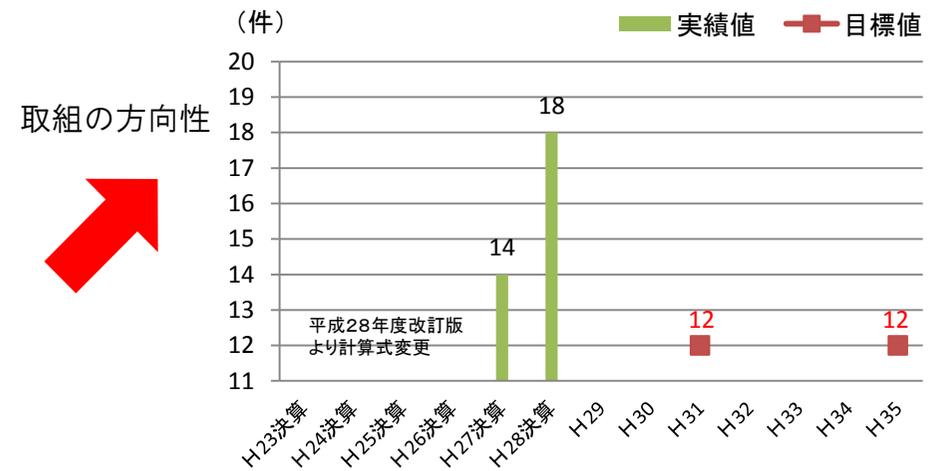
①経営基盤の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-9	職員資格取得度 (件/人)	職員が取得している法定資格数/全職員数 ・この指標は、職務として必要な資格（電気主任技術者、高圧ガス製造保安責任者など）を取ることによる職員の資質の向上を意味する。



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						1.60	1.69
実績値	1.32	1.31	1.35	1.43	1.52		
前年度比	+0.04	-0.01	+0.04	+0.08	+0.09		
H31 目標値の 達成状況					未達成		

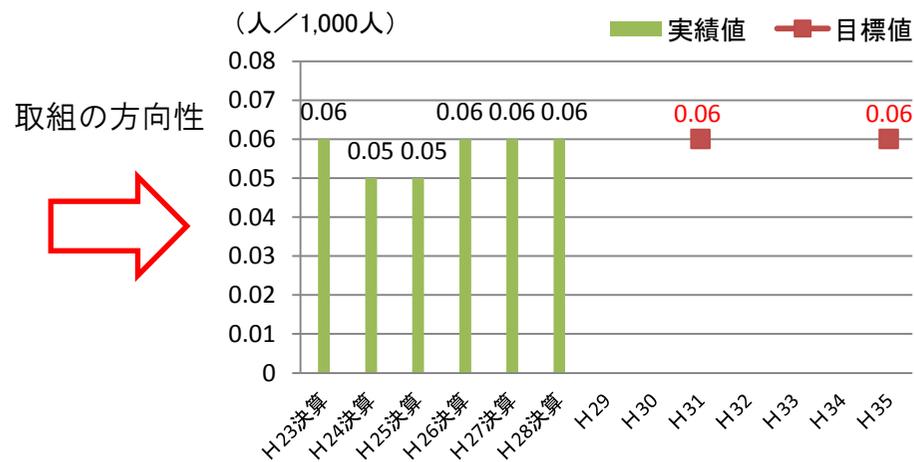
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
1-10	職員自己啓発件数 (件)	当年度の職員提案及び上下水道協会研究発表件数 ・毎年、上下水道局職員提案（実績報告含む。）10件及び上下水道協会の研究発表2件を必ず提案



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						12	12
実績値				14	18		
前年度比					+4		
H31 目標値の 達成状況					達成		

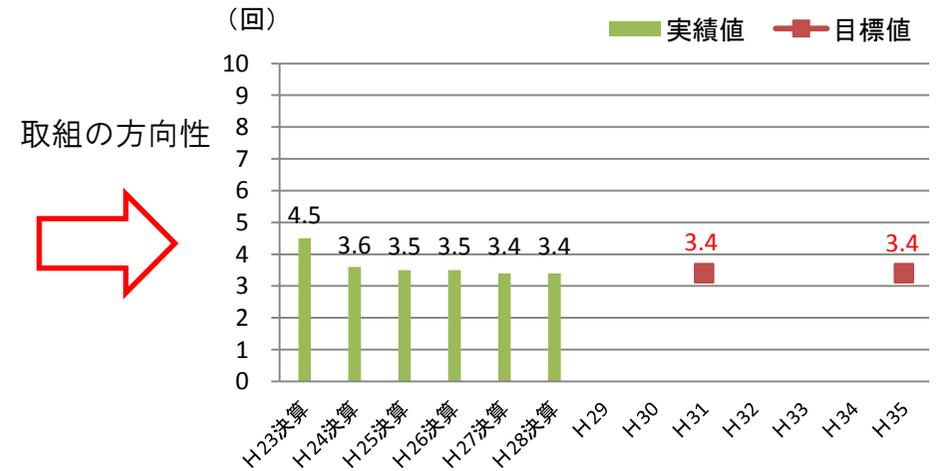
②お客さまサービスの向上

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
2-1	上下水道モニター割合 (人/1,000人)	(上下水道モニター人数/給水人口) × 1,000 ・ 給水人口1,000人当たりのモニター人数



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						0.06	0.06
実績値	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06		
前年度比	-0.01	±0	+0.01	±0	±0		
H31 目標値の 達成状況					達成		

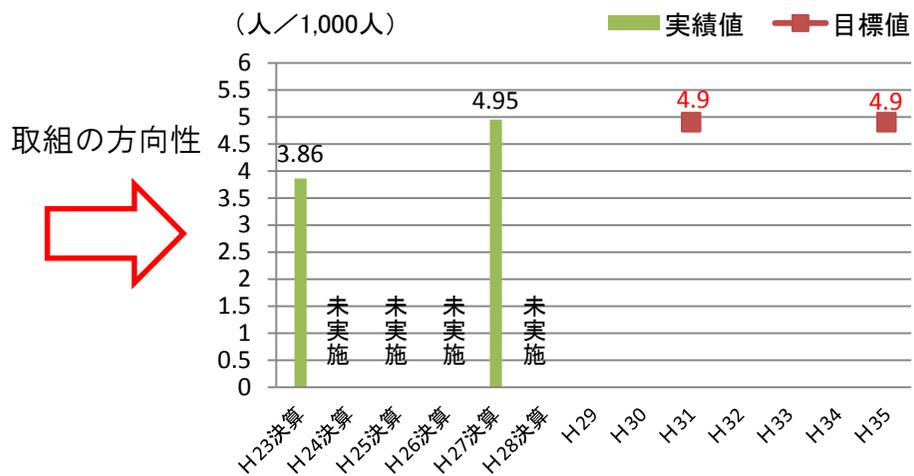
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
2-2	情報の提供度 (回)	広報紙配布部数/給水件数 ・ 事業への理解や透明性の確保などを目的として行っている広報の活動状況を表す。



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						3.4	3.4
実績値	3.6	3.5	3.5	3.4	3.4		
前年度比	-0.9	-0.1	±0	-0.1	±0		
H31 目標値の 達成状況					達成		

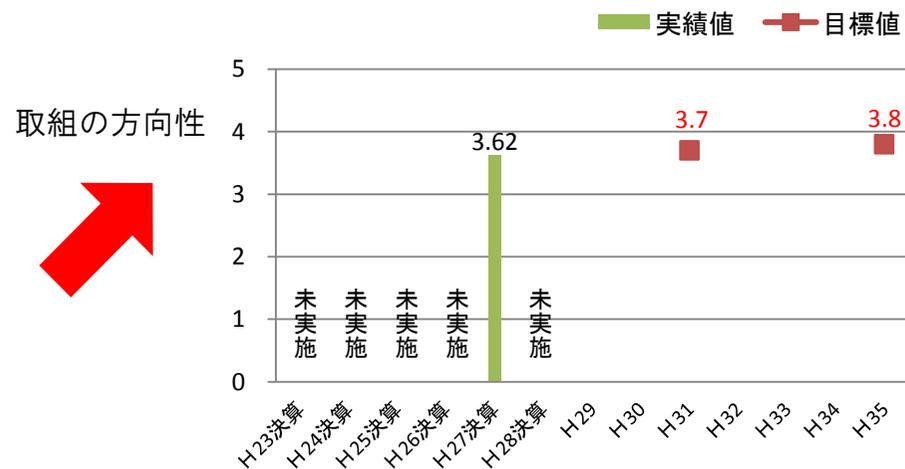
②お客さまサービスの向上

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
2-3	アンケート情報収集割合 (人/1,000人)	(アンケート回答人数/給水人口) × 1,000 ・ 消費者のニーズの収集実行度を表す。



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						4.9	→
実績値	-	-	-	4.95	-		
前年度比	-	-	-	+1.09	-		
H31 目標値の 達成状況					未算出		

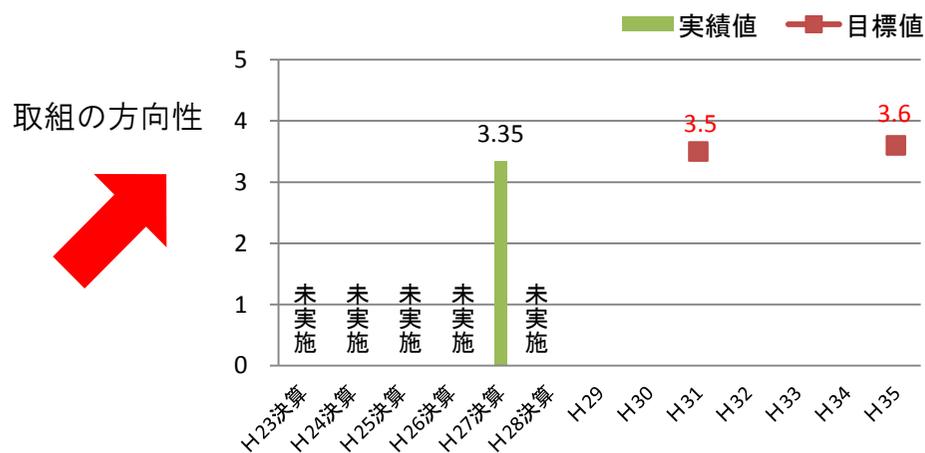
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
2-4	水道サービスに対するお客さま満足度	お客さまアンケートのうち「水道サービスについて」の結果について、(「満足」回答数×5+「どちらかといえば満足」回答数×4+「どちらともいえない」回答数×3+「どちらかといえば不満」回答数×2+「不満」回答数×1)/有効回答数 ※有効回答数=総回答数-無回答数



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						3.7	3.8
実績値	-	-	-	3.62	-		
前年度比	-	-	-	-	-		
H31 目標値の 達成状況					未算出		

②お客さまサービスの向上

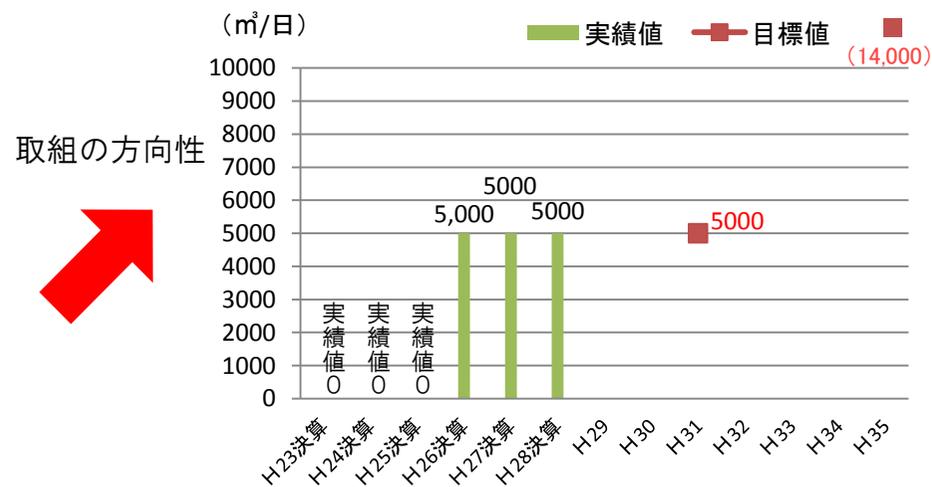
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
2-5	下水道サービスに対するお客さま満足度	お客さまアンケートのうち「下水道サービスについて」の結果について、（「満足」回答数×5＋「どちらかといえば満足」回答数×4＋「どちらともいえない」回答数×3＋「どちらかといえば不満」回答数×2＋「不満」回答数×1）/有効回答数 ※有効回答数＝総回答数－無回答数



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						3.5	3.6
実績値	—	—	—	3.35	—		
前年度比	—	—	—	—	—		
H31 目標値の 達成状況					未算出		

③安全で安定した水道水の供給

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-1	水源確保量 (m ³ /日) (常時)	新たに取得する常時水源の累計確保量 (1日当たり) ・常時使用できる新たな水源の増加量であり、増加するほど安定供給が可能となる。

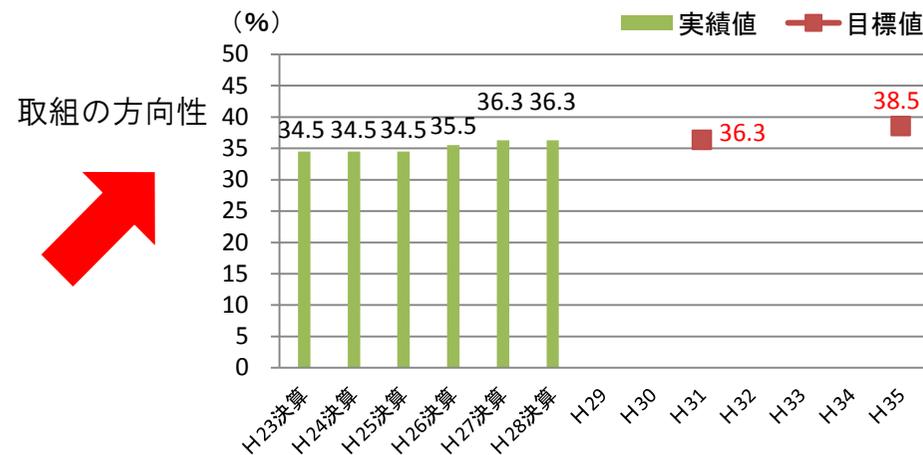
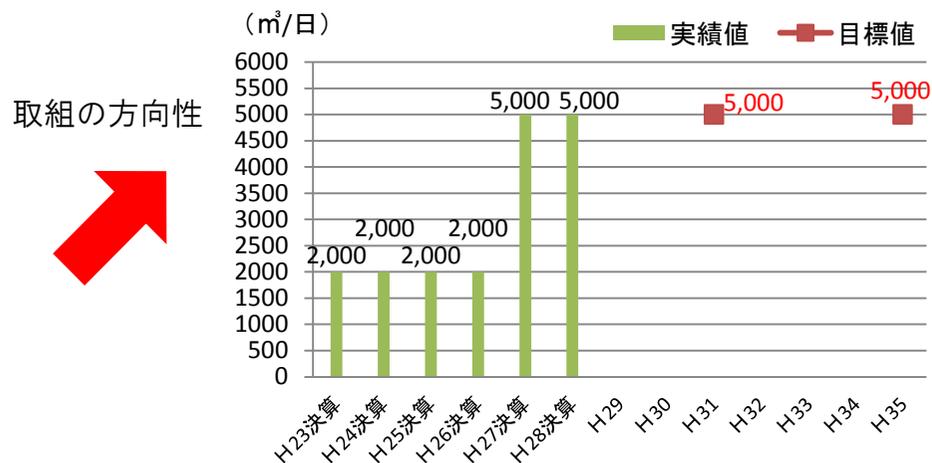


	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						5,000	14,000
実績値	0	0	5,000	5,000	5,000		
前年度比	±0	±0	+5,000	±0	±0		
H31 目標値の 達成状況					達成		

③安全で安定した水道水の供給

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-2	水源確保量 (m ³ /日) (予備)	<p>新たに取得する予備水源の累計確保量 (1日当たり)</p> <p>・ 渇水時等の水源が不足した場合に利用できる予備水源の増加量であり、増加するほど渇水や災害時のリスクが軽減できる。</p>

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-3	自己保有水源率 (%)	<p>$(\text{自己保有水源水量} / \text{全水源水量}) \times 100$</p> <p>・ 全水源水量に対する自己所有の水源水量（水道事業者が管理している貯水池、井戸をいう）の割合。多目的ダムなどは通常は河川管理者の管理である。自己保有水源の多いことは取水の自由度が大きい。</p>



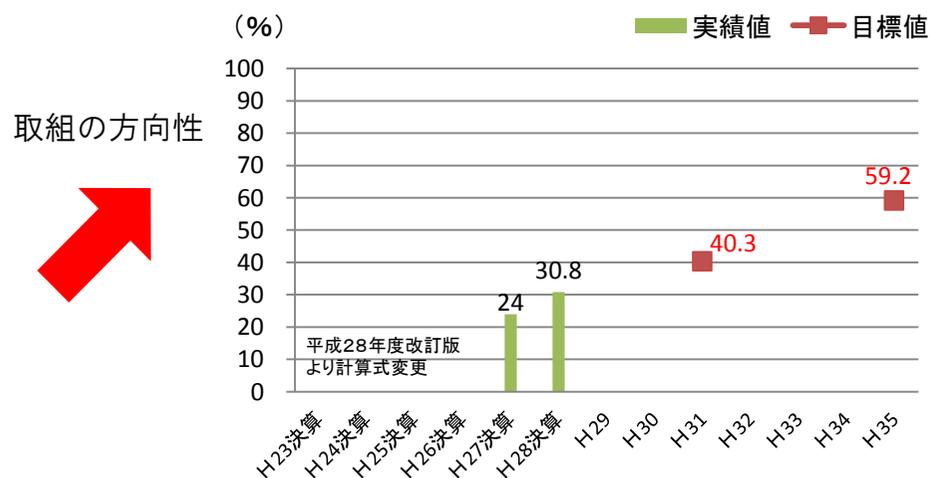
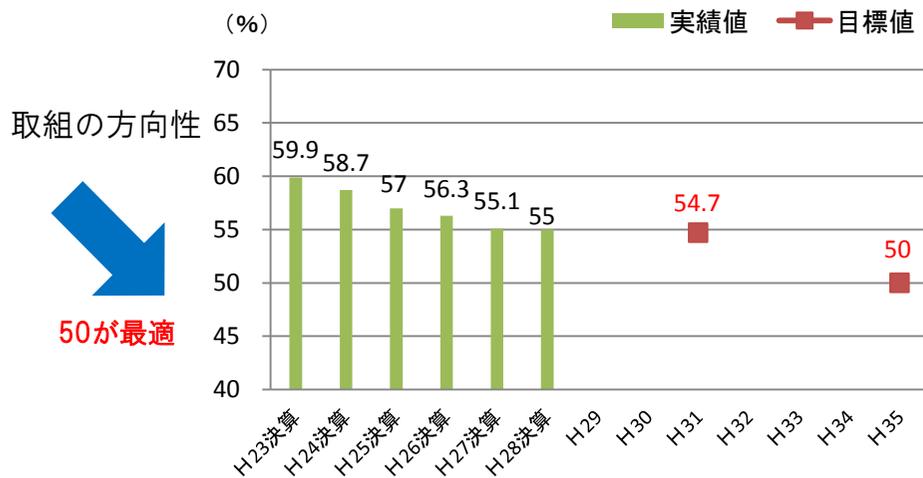
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						5,000	→
実績値	2,000	2,000	2,000	5,000	5,000		
前年度比	±0	±0	±0	+3,000	±0		
H31 目標値の 達成状況					達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						36.3	38.5
実績値	34.5	34.5	35.5	36.3	36.3		
前年度比	±0	±0	+1.0	+0.8	±0		
H27 目標値の 達成状況				達成			

③安全で安定した水道水の供給

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-4	県水受水比率 (%)	$(\text{県水受水量} / \text{全配水量}) \times 100$ ・全配水量に対する香川県営水道からの受水量の割合。県営水道の受水量と自己処理水のバランスは50%が最適と考える。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-5	管路更新計画の目標達成率 (%)	実績配水管更新延長 / 計画配水管更新延長 (平成42年度まで) ・平成42年度までの配水管更新延長計画の目標に対して、どれだけ達成したかを表す。



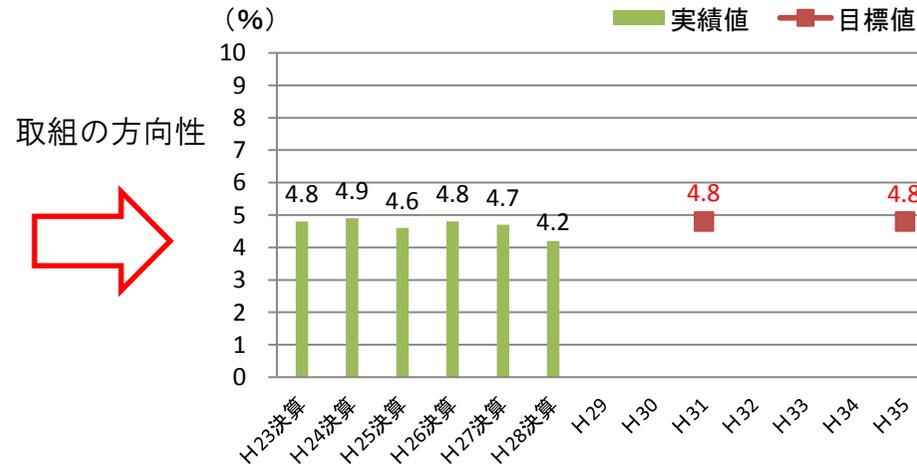
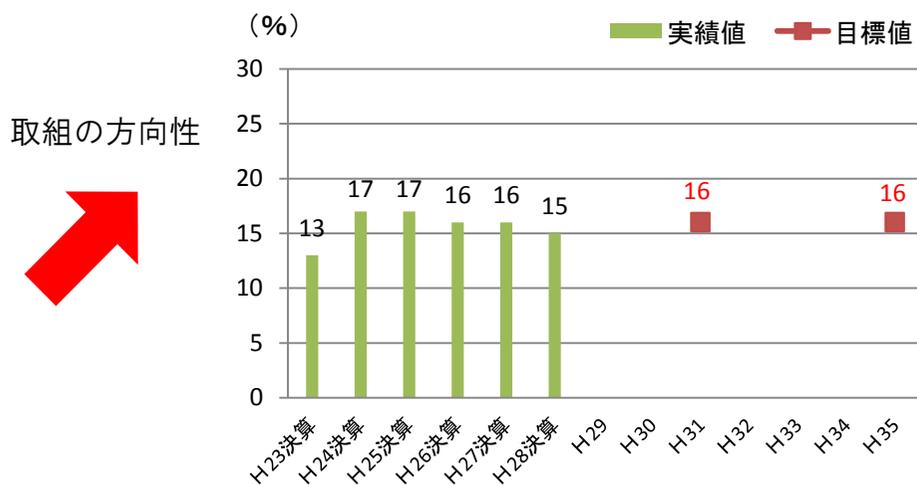
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						54.7	50.0
実績値	58.7	57.0	56.3	55.1	55		
前年度比	-1.2	-1.7	-0.7	-1.2	-0.1		
H31 目標値の達成状況						未達成	

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						40.3	59.2
実績値				24.0	30.8		
前年度比					+6.8		
H31 目標値の達成状況						未達成	

③安全で安定した水道水の供給

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-6	管路点検率 (%)	$(\text{点検した管路延長} / \text{管路総延長}) \times 100$ ・ 管路の健全性確保に対する執行度合いを示す。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-7	漏水率 (%)	$(\text{年間漏水量} / \text{年間配水量}) \times 100$ ・ 水道システムの効率性を示す。 (参考) 【類似指標：無効水量】 高松 4.3% (H27) 全国 7.4% (H27)



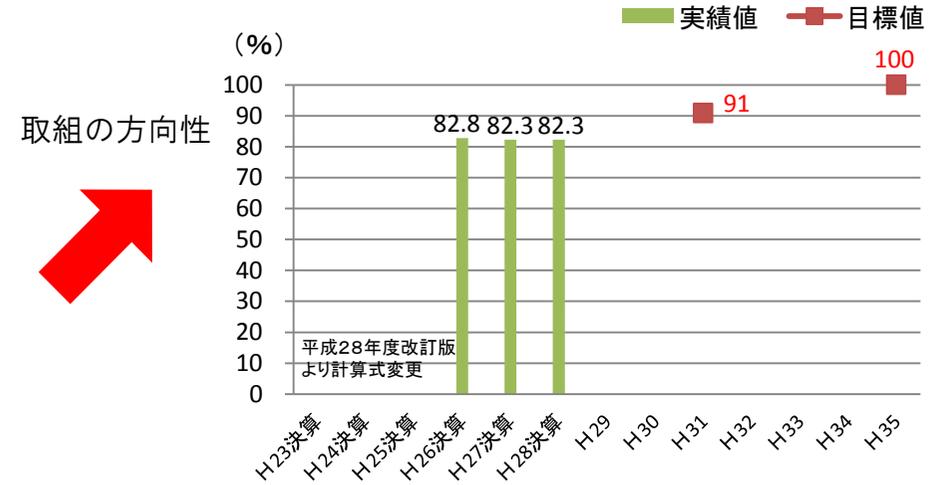
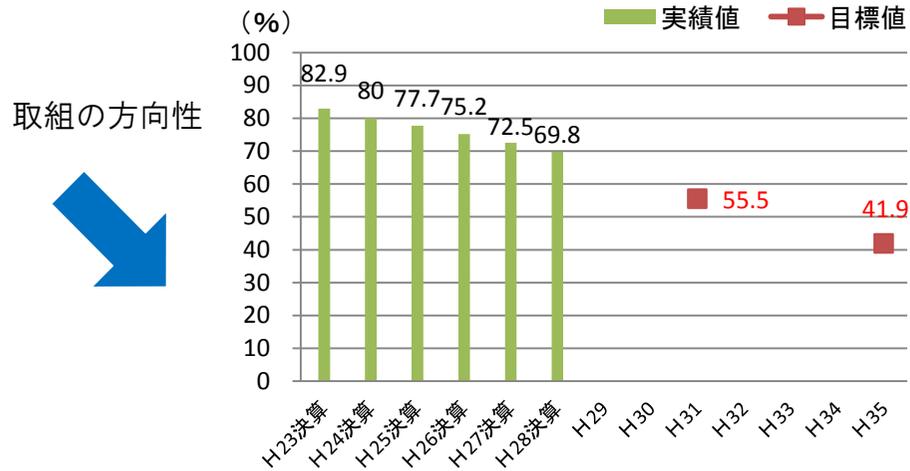
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						16	→
実績値	17	17	16	16	15		
前年度比	+4	±0	-1	±0	-1		
H31 目標値の達成状況					未達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						4.8	→
実績値	4.9	4.6	4.8	4.7	4.2		
前年度比	+0.1	-0.3	+0.2	-0.1	-0.5		
H31 目標値の達成状況					達成		

③安全で安定した水道水の供給

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-8	鉛製給水管残存率 (%)	平成17年度を基準(100)とし、鉛製の給水管を使用している戸数の割合 ・安全な水質管理や漏水防止対策のため、早期解消の取組が必要である。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
3-9	自己水質検査率 (%)	(自己検査実施項目/全検査項目) × 100 ・この値が高いほど、水質検査体制が充実しているといえる。



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						55.5	41.9
実績値	80.0	77.7	75.2	72.5	69.8		
前年度比	-2.9	-2.3	-2.5	-2.7	-2.7		
H31 目標値の達成状況					未達成		

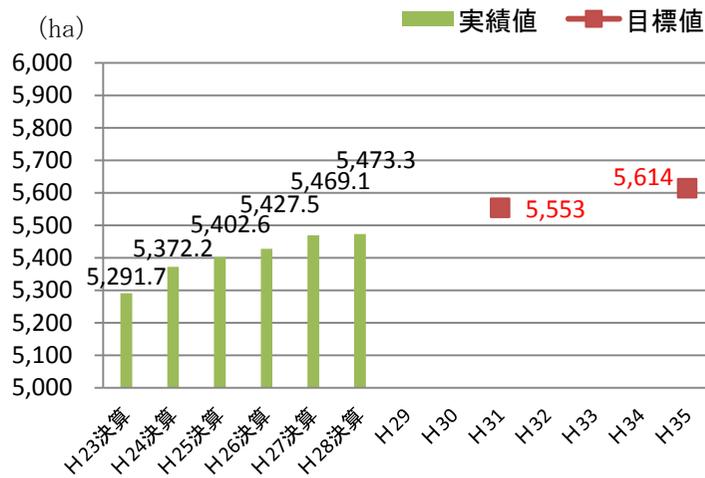
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						90.9	100.0
実績値				82.3	82.3		
前年度比					±0		
H31 目標値の達成状況					未達成		

④快適で安心な生活環境の提供

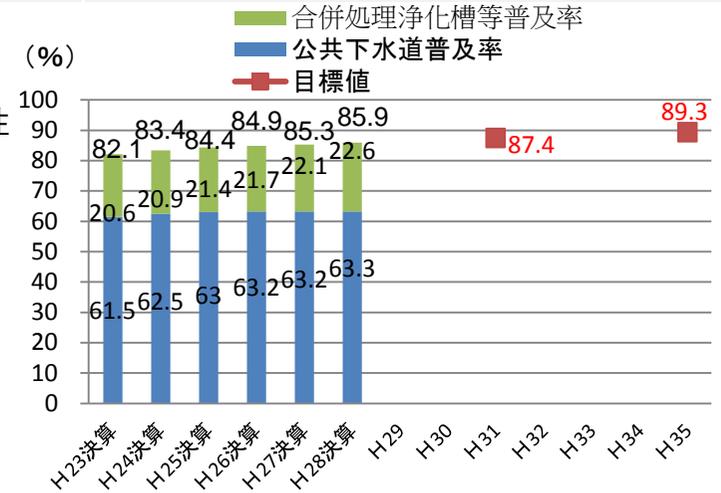
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-1	下水道整備面積 (ha)	公共下水道（污水）の整備を完了した面積

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-2	汚水処理人口普及率 (%)	[下水道供用開始区域内人口 + (合併処理浄化槽人口 - 下水道供用開始区内の合併処理浄化槽人口) + 農業集落排水人口 + コミュニティプラント人口] / 住民基本台帳人口 × 100 (参考) 全国 89.9% (H27)

取組の方向性



取組の方向性



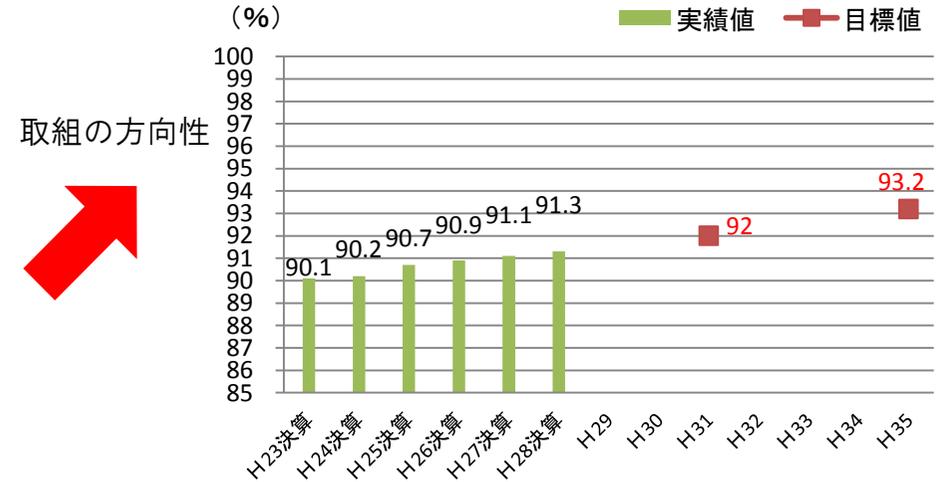
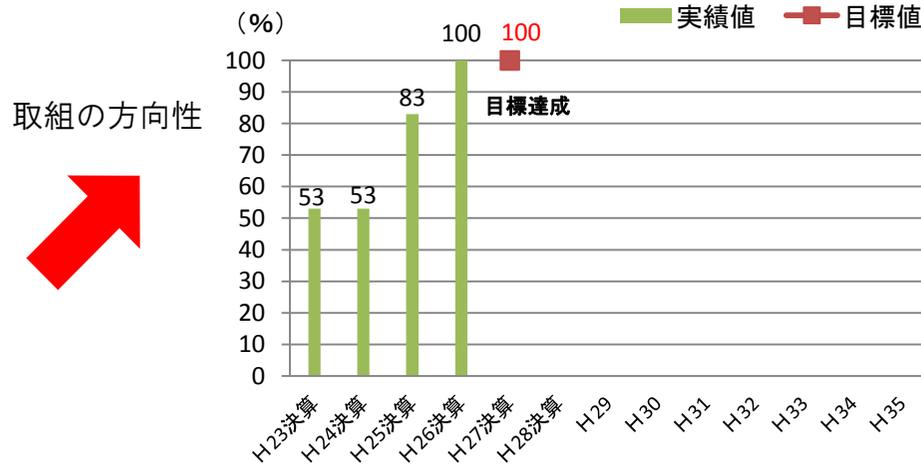
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						5,553	5,614
実績値	5,372.2	5,402.6	5,427.5	5,469.1	5,473.3		
前年度比	+80.5	+30.4	+24.9	+41.6	+4.2		
H31 目標値の達成状況					未達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						87.4	89.3
実績値	83.4	84.4	84.9	85.3	85.9		
前年度比	+1.3	+1.0	+0.5	+0.4	+0.6		
H31 目標値の達成状況					未達成		

④快適で安心な生活環境の提供

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-3	合流式下水道改善率 (%)	$(\text{合流式下水道改善面積} / \text{合流区域面積}) \times 100$ ・合流式下水道により整備されている区域の面積のうち、雨天時に河川などに放流される汚濁負荷量が分流式下水道並み以下に改善されている区域の面積の割合を示す。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-4	公共下水道接続率 (%)	$(\text{接続済戸数} / \text{供用開始区域内戸数}) \times 100$ ・公共下水道供用区域内戸数に占める下水道接続戸数の割合 (参考) 中核市 93.7% (H27)



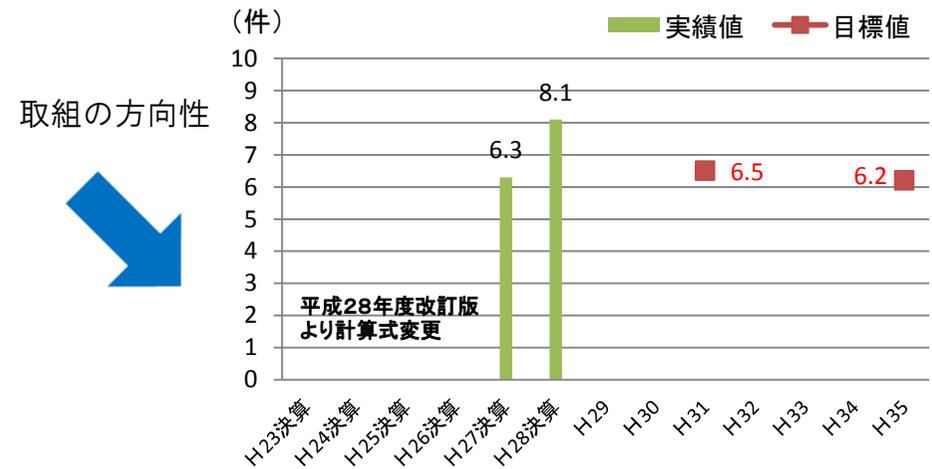
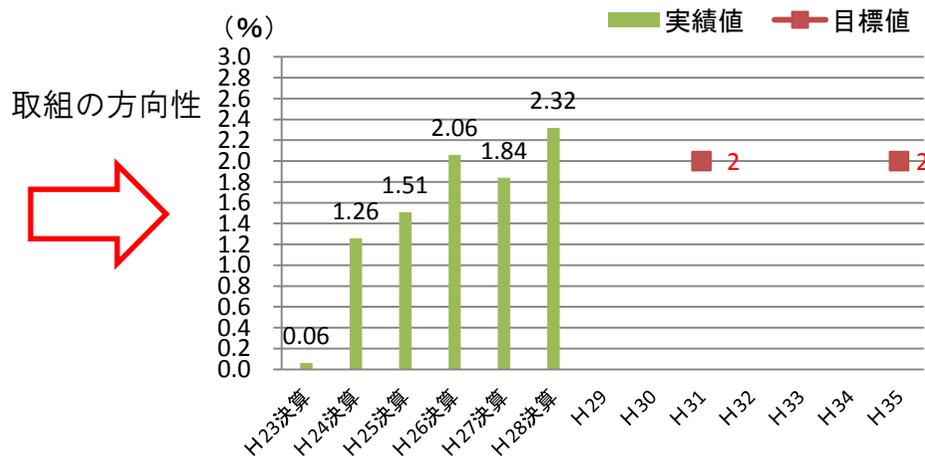
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						100	→
実績値	53	83	100	100	100		
前年度比	±0	+30	+17	±0	±0		
H31 目標値の達成状況					達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						92.0	93.2
実績値	90.2	90.7	90.9	91.1	91.3		
前年度比	+0.1	+0.5	+0.2	+0.2	+0.2		
H31 目標値の達成状況					未達成		

④快適で安心な生活環境の提供

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-5	管路調査率 (%)	<p>(管路調査延長/下水道維持管理延長) × 100</p> <p>・ 1年間に調査した管路の延長の比率。バラツキが少ない場合、計画的な維持管理を実施している可能性が高い。</p>

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-6	管路等閉塞事故発生件数 (件/100km当たり)	<p>(事故発生件数/下水道維持管理延長) × 100</p> <p>・ 数値が大きいほど管路の日常的な点検・清掃・構造の改善等の必要性が高く、今後合理的な維持管理計画を策定することにより効率的で効果的な処置が可能となる。</p>



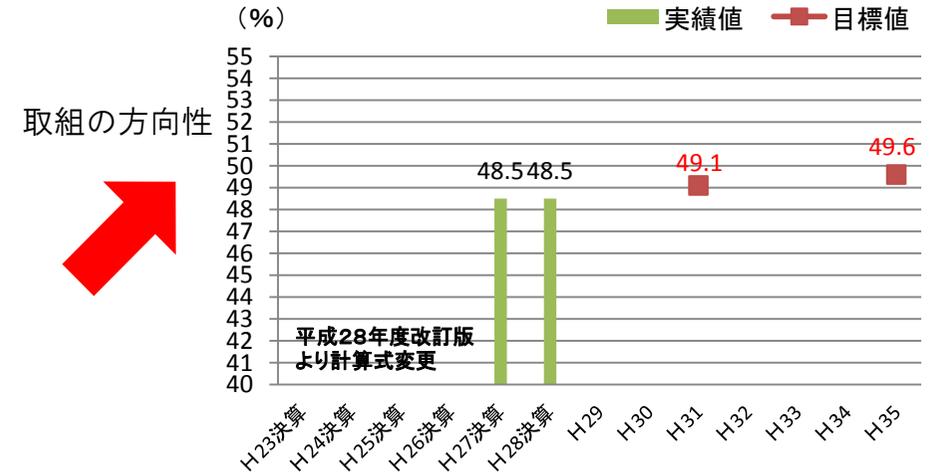
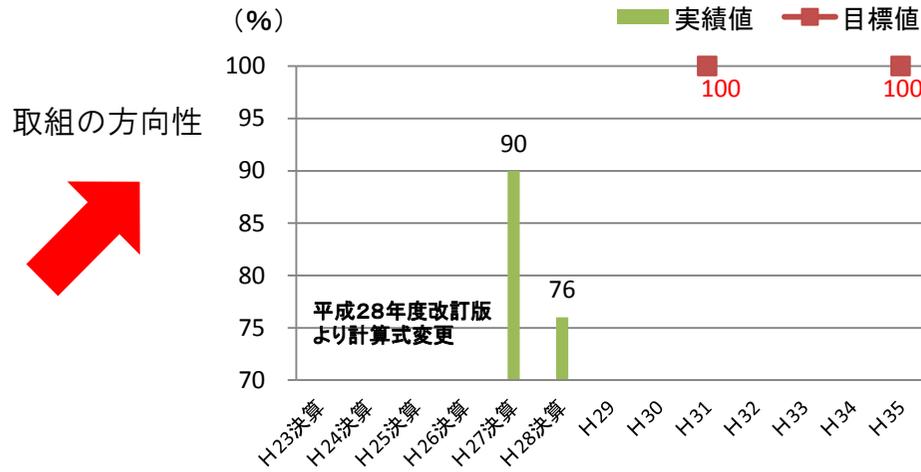
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						2.0	2.0
実績値	1.26	1.51	2.06	1.84	2.32		
前年度比	+1.20	+0.25	+0.55	-0.22	+0.48		
H31 目標値の 達成状況					達成		

	H23	H24	H25	H26	H27	H31	H35
目標値						6.5	6.2
実績値				6.3	8.1		
前年度比					+1.8		
H31 目標値の 達成状況					未達成		

④快適で安心な生活環境の提供

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-7	事業場立入達成率 (%)	$(\text{立入実績件数} / \text{立入目標件数}) \times 100$ ・下水道法及び高松市下水道条例に基づく事業場等への調査、指導及び水質検査による立入状況を示す。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
4-8	雨水対策整備率 (%)	$(\text{雨水による浸水対策が講じられた面積} / \text{事業計画面積}) \times 100$



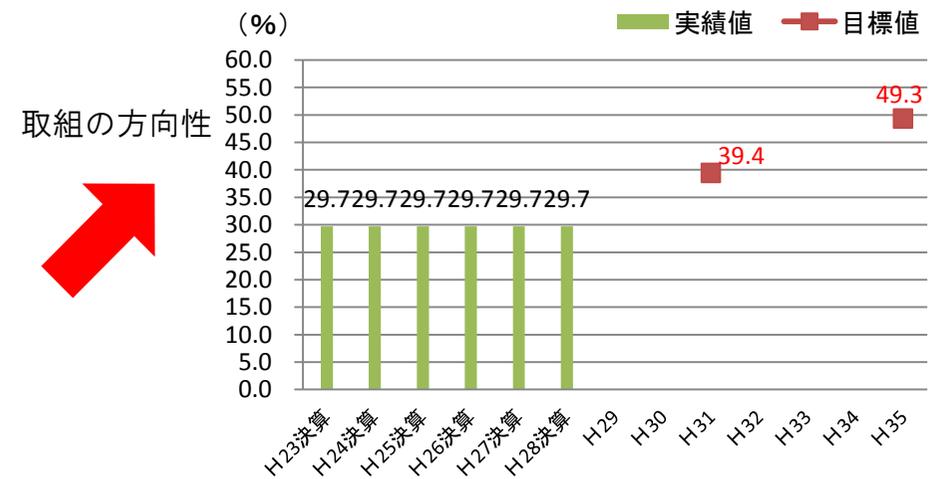
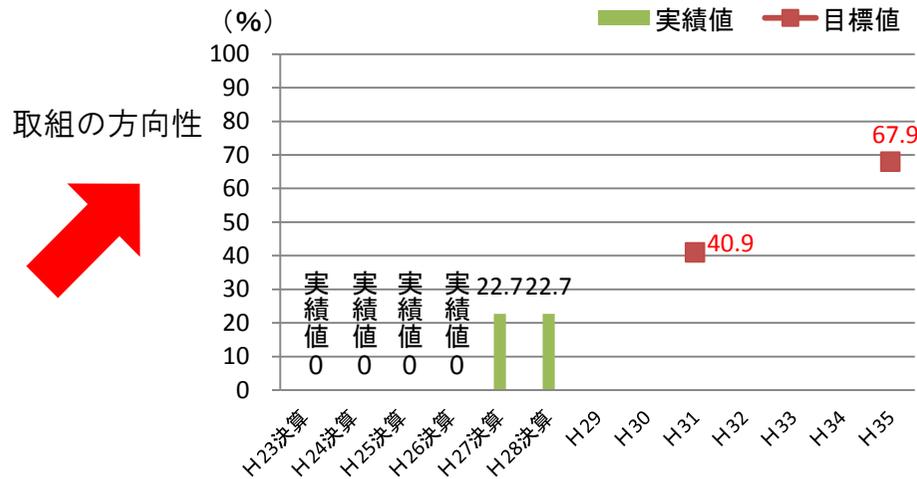
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						100.0	100.0
実績値				90.0	76.0		
前年度比					-14.0		
H31 目標値の達成状況					未達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						49.1	49.6
実績値			48.5	48.5	48.5		
前年度比				±0	±0		
H31 目標値の達成状況					未達成		

⑤危機管理対策の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-1	浄水施設耐震化率 (%)	<p>(耐震対策の施されている浄水施設能力/全浄水施設能力) × 100</p> <p>・原水の取水から送水までのひとつの系統ごとに耐震化が施されているか否かを評価する。系列すべて耐震化されないと数値に表れない。</p> <p>(参考) 給水人口25~50万人 24.6% (H27) 全国 25.5% (H27)</p>

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-2	配水池耐震化率 (%)	<p>(耐震対策の施されている配水池容量/配水池総容量) × 100</p> <p>・地震災害に対する水道システムの安全性、危機対応性を示すが、周辺の管網の整備も重要である。</p> <p>(参考) 給水人口25~50万人 53.7%(H27) 全国 51.5%(H27)</p>



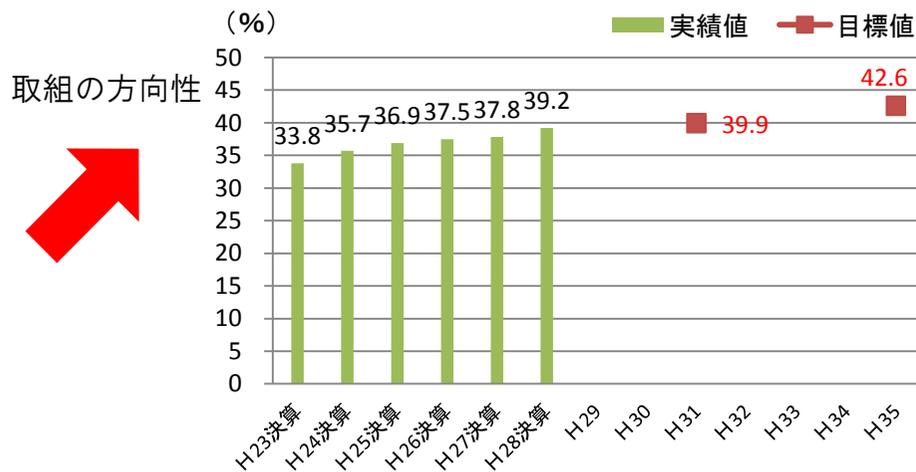
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						40.9	67.9
実績値	0	0	0	22.7	22.7		
前年度比	±0	±0	±0	+22.7	±0		
H31 目標値の達成状況					未達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						39.4	49.3
実績値	29.7	29.7	29.7	29.7	29.7		
前年度比	±0	±0	±0	±0	±0		
H31 目標値の達成状況					未達成		

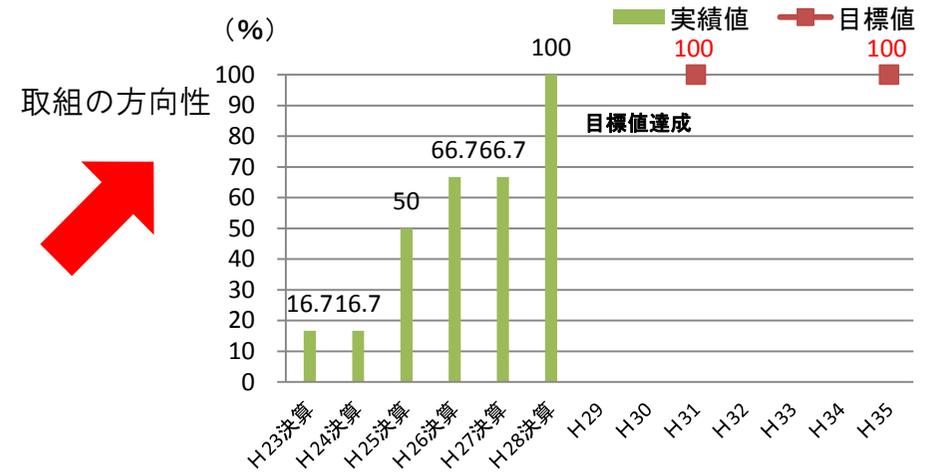
⑤危機管理対策の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-3	基幹管路の耐震化適合率 (%)	<p>(耐震、準耐震管延長／基幹管路総延長) × 100 (平成42年度まで)</p> <p>・耐震適合性を有する管とは、耐震継ぎ手を有する管路及び液状化が発生しない地盤の良いところに埋設しているK形ダクティル鑄鉄管と位置付けている。</p> <p>※基幹管路 (導水管、送水管、400mm以上の配水管)</p> <p>(参考) 給水人口25～50万人 45.9% (H27) 全国 37.2% (H27)</p>

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-4	下水処理場等耐震化率 (%)	<p>(耐震化した建築施設数／耐震化が必要な建築施設数) × 100</p> <p>・耐震補強が必要な建築施設数に対する耐震補強が完了した建築施設数の比率。施設の安全性及び維持管理の安定性の示す値であり、数値が大きいほど地震に対して安全であるといえる。</p> <p>※耐震化率算定対象となる下水処理場・ポンプ場 昭和56年5月31日以前に工事着手した建築物で、非木造2階建て以上又は延べ床面積200㎡超の施設</p>



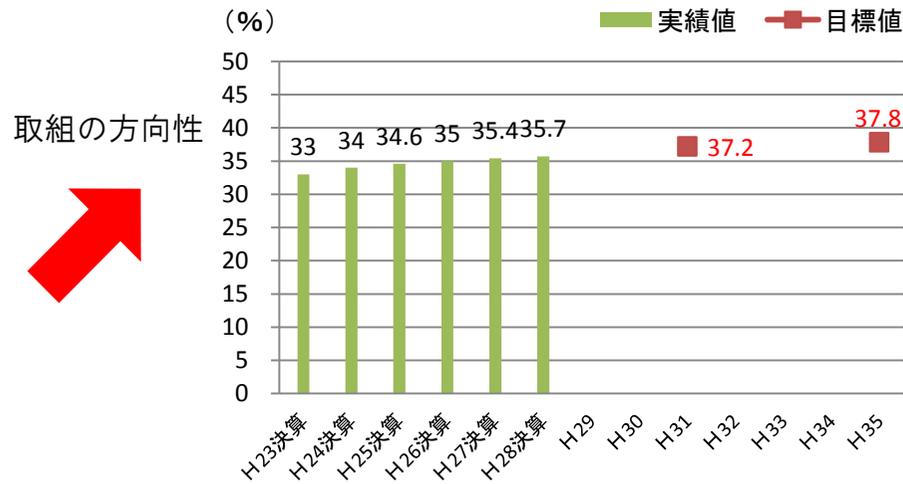
	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						39.9	42.6
実績値	35.7	36.9	37.5	37.8	39.2		
前年度比	+1.9	+1.2	+0.6	+0.3	+1.4		
H31 目標値の達成状況					未達成		



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						100	→
実績値	16.7	50.0	66.7	66.7	100		
前年度比	±0	+33.3	+16.7	±0	+33.3		
H31 目標値の達成状況					達成		

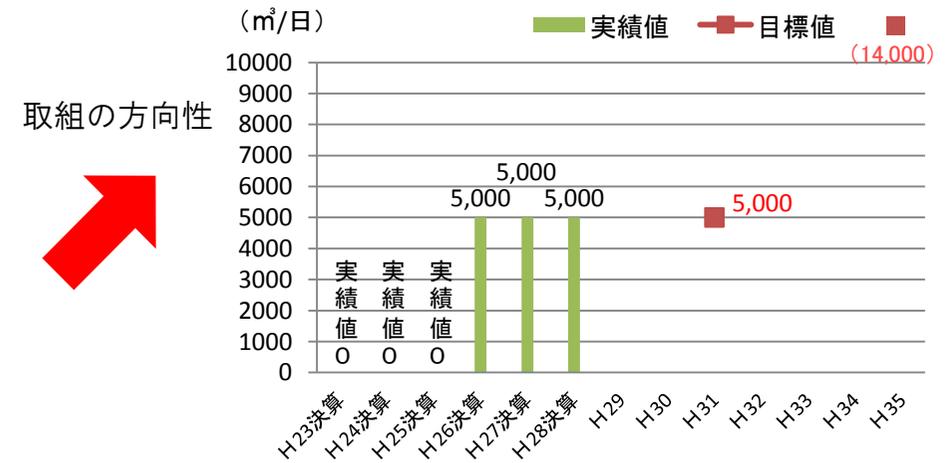
⑤危機管理対策の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-5	下水道管路耐震化率 (%)	<p>(耐震管延長 / 下水道管路総延長) × 100</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道管路総延長に対する耐震管延長の割合。ただし、今後地盤の良さなどを考慮して「耐震性あり」とみなすことも検討。



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						37.2	37.8
実績値	34.0	34.6	35.0	35.4	35.7		
前年度比	+1.0	+0.6	+0.4	+0.4	+0.3		
H31 目標値の 達成状況					未達成		

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-6	水源確保量 (m ³ /日) (常時) (再掲)	<p>新たに取得する常時水源の累計確保量 (1日当たり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 常時使用できる新たな水源の増加量であり、増加するほど安定供給が可能となる。

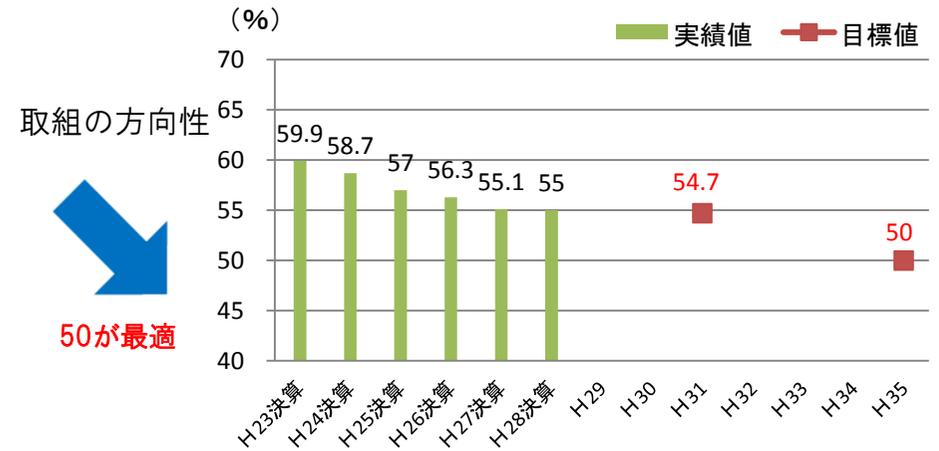
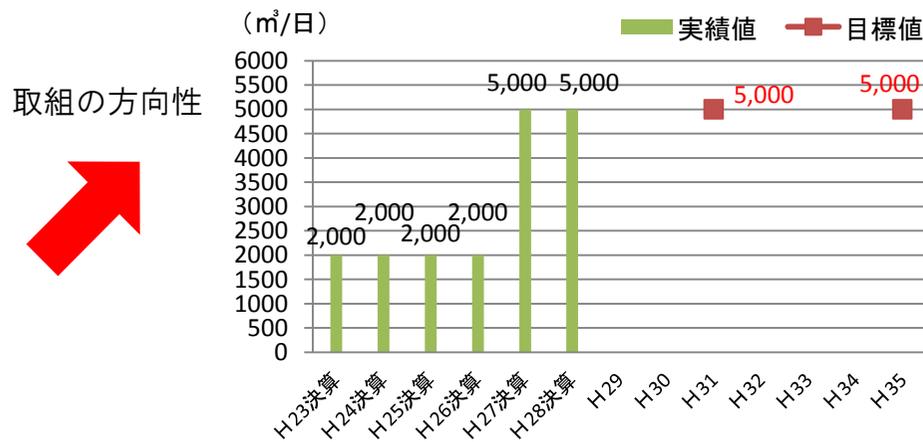


	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						5,000	14,000
実績値	0	0	5,000	5,000	5,000		
前年度比	±0	±0	+5,000	±0	±0		
H31 目標値の 達成状況					達成		

⑤危機管理対策の強化

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-7	水源確保量 (m ³ /日) (予備) (再掲)	新たに取得する予備水源の累計確保量 (1日当たり) ・ 渇水時等の水源が不足した場合に利用できる予備水源の増加量であり、増加するほど渇水や災害時のリスクが軽減できる。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-8	県水受水比率 (%) (再掲)	$(\text{県水受水量} / \text{全配水量}) \times 100$ ・ 全配水量に対する香川県営水道からの受水量の割合。県営水道の受水量と自己処理水のバランスは50%が最適と考える。

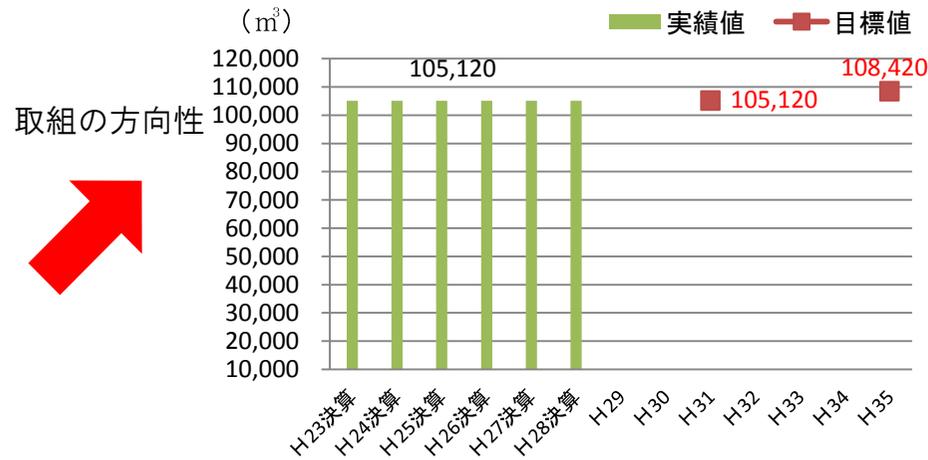


	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						5,000	→
実績値	2,000	2,000	2,000	5,000	5,000		
前年度比	±0	±0	±0	+3,000	±0		
H31 目標値の 達成状況					達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						54.7	50.0
実績値	58.7	57.0	56.3	55.1	55		
前年度比	-1.2	-1.7	-0.7	-1.2	-0.1		
H31 目標値の 達成状況					未達成		

⑤危機管理対策の強化

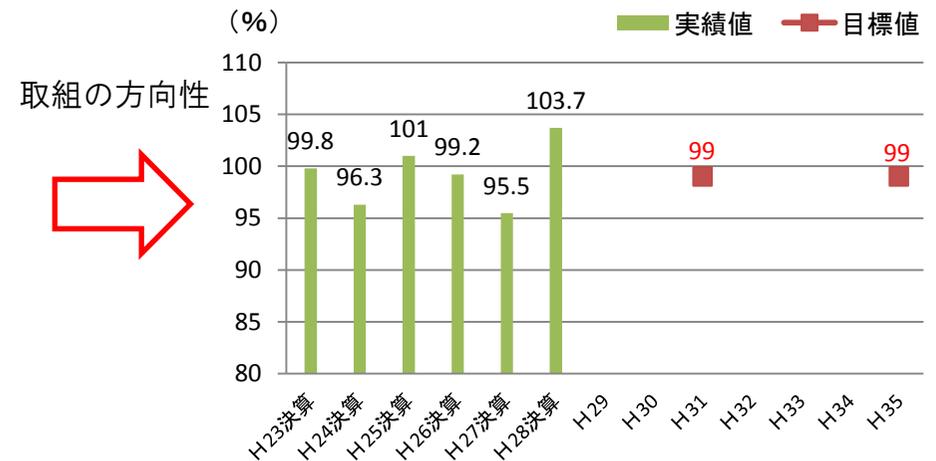
施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
5-9	配水池容量 (m ³)	<p>配水池の合計容量（有効容量）</p> <p>・配水池貯留能力等に影響する根拠数値となる指標。通常時の滞留時間を考慮しつつ、ある程度余裕のある配水池が必要となる。</p> <p>(参考) 高松市 16.3時間分 (H27) 全国 13.7時間分 (H27)</p>



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						105,120	108,420
実績値	105,120	105,120	105,120	105,120	105,120		
前年度比	±0	±0	±0	±0	±0		
H31 目標値の 達成状況					達成		

⑥環境・エネルギー対策の推進

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
6-1	エネルギーの使用に係る原単位の対前年度比 (%)	<p>当年度原単位／前年度原単位</p> <p>※原単位＝エネルギーの使用量（原油換算kl）／エネルギーの使用量と密接な関係をもつ値</p> <p>・改正省エネ法により、上下水道局が特定事業者として指定されたことから、毎年度、上下水道局施設で使用した電気・ガス・重油などのエネルギーの使用量を原単位として数値化し、過去5年間で年平均1%以上改善する努力義務が課されている。</p>

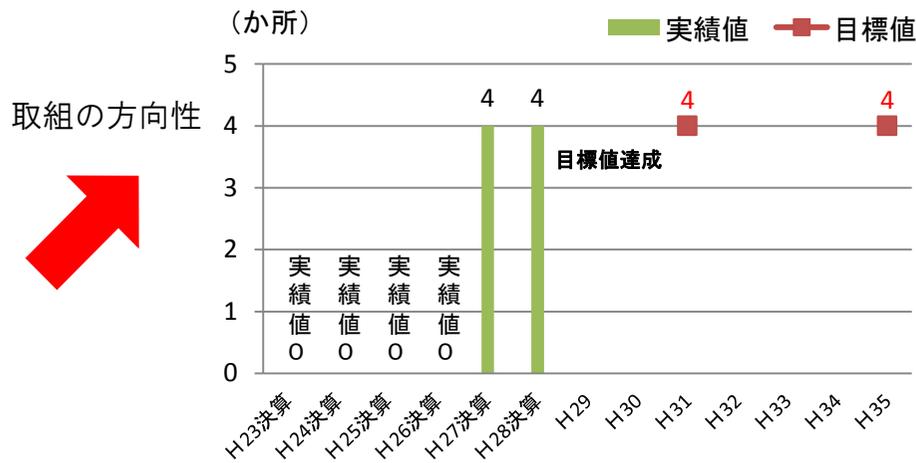


	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						99.0	→
実績値	96.3	101.0	99.2	95.5	103.7		
前年度比	-3.5	+4.7	-1.8	-3.7	+8.2		
H31 目標値の 達成状況					未達成		

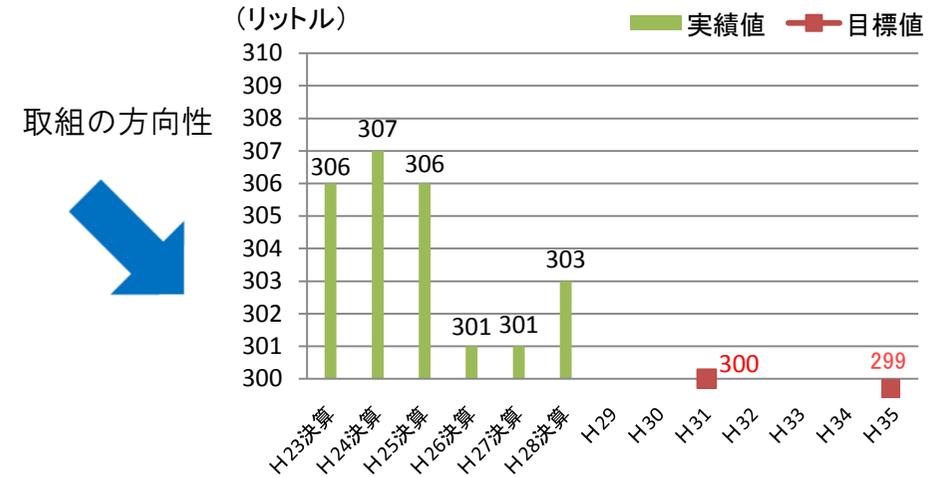
⑥環境・エネルギー対策の推進

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
6-2	浄水・下水施設の再生可能エネルギーの導入か所数 (か所)	太陽光発電や小水力発電など再生可能エネルギー施設の導入か所数 ・太陽光発電や小水力発電など再生可能エネルギー施設を導入し、環境共生社会への貢献を目指す。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
6-3	1人1日当たり水道平均使用水量 (ℓ)	年間有収水量／給水人口／年間日数 ・年間有収水量を給水人口と年間日数で割った1人1日当たり水道平均使用水量 (参考) 全国 297ℓ (H27) 松山市 268ℓ (H27) 福岡市 253ℓ (H27)



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						4	→
実績値	0	0	0	4	4		
前年度比	±0	±0	±0	+4	±0		
H31 目標値の達成状況					達成		

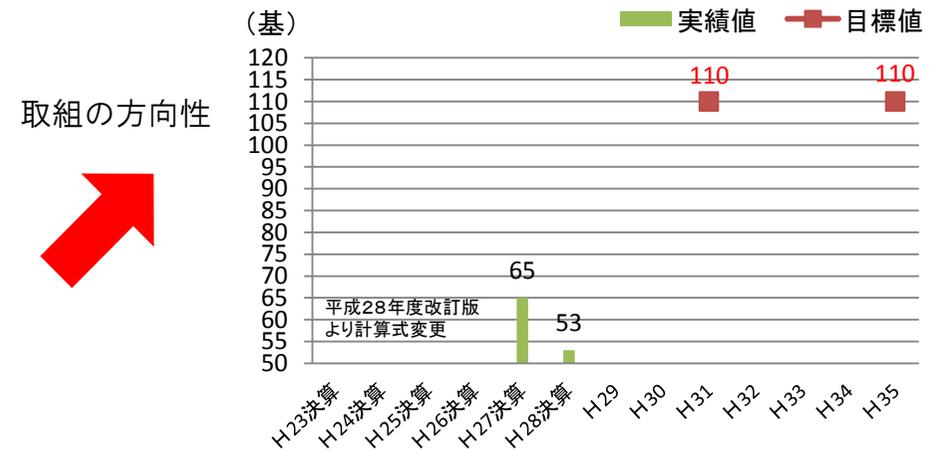
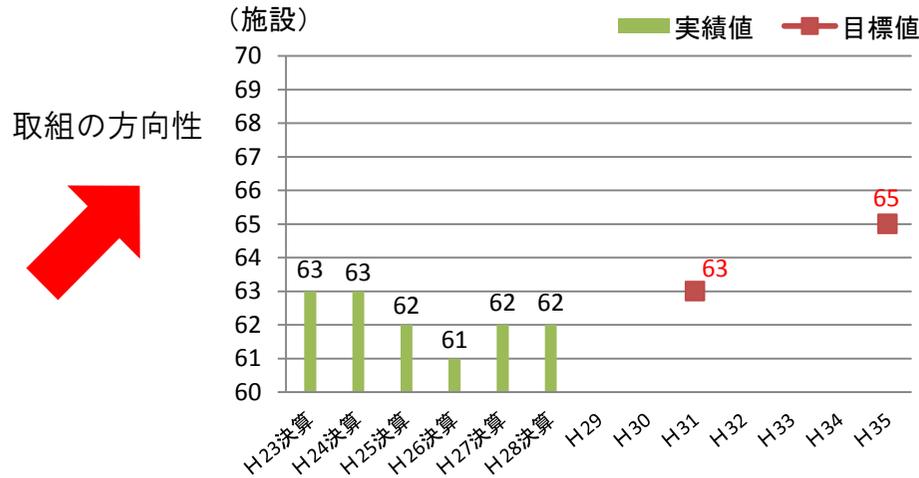


	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						300	299
実績値	307	306	301	301	303		
前年度比	+1	-1	-5	±0	+2		
H31 目標値の達成状況					未達成		

⑥環境・エネルギー対策の推進

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
6-4	再生水利用施設数 (施設)	再生水を利用している施設数 ・下水処理水の有効利用を図るために行っている再生水利用下水道事業により再生水を利用している施設数。利用には、初期費用や維持管理費用の負担が必要なことからお客さまの理解が必要である。

施策番号	指標名	指標の定義や他都市の状況など
6-5	当年度の助成金制度を利用して設置された雨水貯留施設の設置基数 (基)	当年度の施設設置基数 ・当年度の雨水利用促進助成金制度により整備された雨水貯留施設設置基数及び不要浄化槽転用助成により整備された施設設置基数(不要となった浄化槽の転用を含む)



	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						63	65
実績値	63	62	61	62	62		
前年度比	±0	-1	-1	+1	±0		
H31 目標値の達成状況					未達成		

	H24	H25	H26	H27	H28	H31	H35
目標値						110	110
実績値				65	53		
前年度比					-12		
H31 目標値の達成状況					未達成		